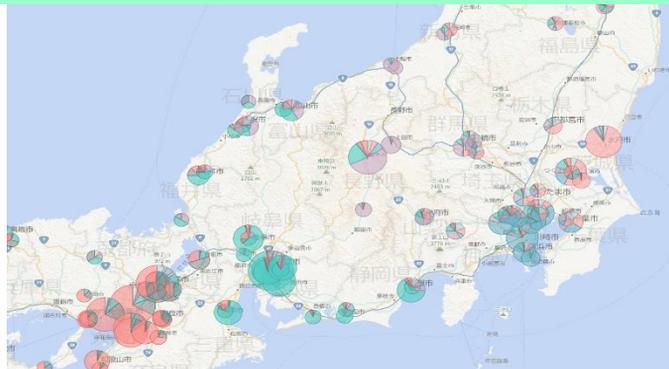


# IRデータ分析ワークショップ

— 大学ポータル関連データを活用したデータ分析手法の習得 —

近年、IR（インスティテューショナル・リサーチ）担当部署を設置する大学が増え、データ分析や分析情報の提供を通じて大学の意思決定支援に取り組む事例が見られるとともに、内部質保証の観点からも、IRの重要性が高まっています。

当機構では、IR業務の初任者を対象に、公開データを活用したIR業務の実践事例の紹介や、無料で利用可能なBIツール（Microsoft Power BI Desktop）で分析するためのデータの整形方法、Power BIを使った基礎的な分析レポート作り等、データ分析手法の習得を目的とした実践的なワークショップを開催いたします。



<b>開催日</b>	： [第一回] 平成30年11月12日（月） [第二回] 平成31年2月1日（金） ※両回とも内容は同じです
<b>時間</b>	： 9時30分～17時30分（9時00分受付開始）
<b>場所</b>	： 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1-2 学術総合センター11階 大学改革支援・学位授与機構 竹橋オフィス1112会議室 <a href="https://www.niad.ac.jp/access/">https://www.niad.ac.jp/access/</a>
<b>参加費</b>	： 無料
<b>対象者</b>	： 現在IRを担当またはIR担当経験のある大学等の教職員で、①BIツールに関心があるが活用した経験のない方、②BIツールの活用経験はあるが、操作方法やデータ整形の知識を基礎から学びたい方

【スケジュール】 詳細は右記URL：<https://www.niad.ac.jp/event/event2018/entry-3491.html>

9時30分	開会挨拶
9時35分	「大学における情報活用ガイドブック」の解説（大学改革支援・学位授与機構 大学ポータルセンター事務局）
10時00分	事例紹介「山形大学における公開データを活用したIR業務」（山形大学 学術研究院 浅野 茂 教授）
10時30分	講義「Power Queryエディターを用いたデータ形式の変形について」（山形大学 学術研究院 藤原 宏司 教授）
12時15分	昼休憩
13時15分	演習「Power BIを用いたデータ分析」
16時55分	事例紹介「大学基本情報を活用したベンチマーキング例」（大学改革支援・学位授与機構 評価企画課）
17時15分	講評
17時30分	閉会挨拶

【申込方法】 以下のURLの入力フォームからお申込み下さい。 ※**第一回または第二回どちらか片方のみ申込可**  
<https://goo.gl/forms/m2WKJKMMUpMBvXIX2>  
 受付期間：平成30年9月28日（金）～10月12日（金） ※定員になり次第受付終了

【参加人数】 各回30名程度（1機関2名まで） ※申込状況により、参加者の調整をお願いする場合があります

- 【注意事項】
- ◆ 本ワークショップは、大学基本情報（<http://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html>）を使用しますので、当該データの性質上、国公立大学・公立短期大学のデータを用いた内容となります。申込みに当たっては、国公立大学・公立短期大学からの参加者は自大学のデータを、その他の機関からの参加者は、国公立大学・公立短期大学のうち任意に選んだ大学のデータを自大学データとして使用することに留意ください。
  - ◆ 参加者は、下記ソフトウェアをインストールした状態のノートPCを各自必ず持参してください。
    - Microsoft Power BI Desktop  
※MacOSには対応していません。ご了承ください。ご不明な点がございましたら下記問い合わせ先までご連絡ください。
    - Microsoft Excel 2016
  - ◆ 演習「Power BIを用いたデータ分析」では、大学基本情報のデータを使い、自ら設定した目的の下、自大学と他大学との比較・分析を行います。参加者には当日使用するデータを事前にお知らせしますので、データを予めダウンロードし、事前に分析目的や比較対象大学等の検討を行った上で、参加をお願いします。

【問い合わせ先】 大学改革支援・学位授与機構 評価事業部 評価企画課 企画第2係 E-mail：[hyokikaku2@niad.ac.jp](mailto:hyokikaku2@niad.ac.jp)  
 ※[at]を@に置き換えてください。